

1 沿 革

群馬県では相次ぐ食に係わる諸問題の発生を契機に、平成 14 年 4 月、知事直轄・部局横断型の組織として食品安全会議が設置された。

食品安全会議を中心に食品安全への取り組みとしていくつかの検討部会が組織され、そのうち、「食品安全検査等強化検討部会」において、県内における食品等の検査の効率化、信頼性の確保、高度化する検査への対応及び食品検査技術情報の収集等を推進するための検討が行われた。

その結果、県内 3 保健福祉事務所及び衛生環境研究所で実施されてきた食品、医薬品、家庭用品等の理化学検査を集約するとともに、群馬県農薬適正使用条例に基づく県内産農産物の残留農薬の検証検査も含め、一元的にこれらの検査を実施する検査センター設置の提案がなされた。これを基に生産から加工、流通に至るまでの食品検査及び医薬品、医療機器、家庭用品等の理化学検査を専門的に行う食品安全検査センターが 3 グループ、13 名の体制で平成 15 年 4 月衛生環境研究所の附置機関として同研究所の 2 階に設置された。

平成 15 年 10 月 5 日には、改築工事が終了し、本格稼働したことを記念して開所式が行われ、施設が一般に公開された。

翌 16 年 4 月、組織改正により附置機関から独立した組織である専門機関となった。また、同年 8 月、検査センターの独自事業として、民間検査機関への技術支援、一般からの見学研修者の受入れ及び調査研究等を盛り込んだ「ステップアップ事業」がスタートした。さらに、同年 12 月にはホームページを開設し、食品等に関する情報の発信機能を充実させた。

平成 18 年 4 月、3 保健福祉事務所で行っていた食品微生物検査が検査センターに集約、検査第四グループが設置され、17 名体制となった。また、食の安全安心へ向けた取り組みとし消費者等との相互の情報交換を目的とした「コミュニケーション事業」を開始した。同年 8 月、児童向け「第 1 回夏休み食品科学教室」を開催した。

平成 20 年 4 月、行政組織改正によりグループ制から係制となったことから検査第一係から第四係とした。

平成 21 年 4 月、前橋市の中核市移行により定員 1 名減となり、16 名体制となった。

平成 23 年 4 月、高崎市の中核市移行により定員 1 名減となり、15 名体制となった。

平成 25 年 4 月、検査第一係から第四係の 4

係制から食品・医薬品検査係、残留農薬検査係、食品微生物検査係の 3 係に組織編成された。

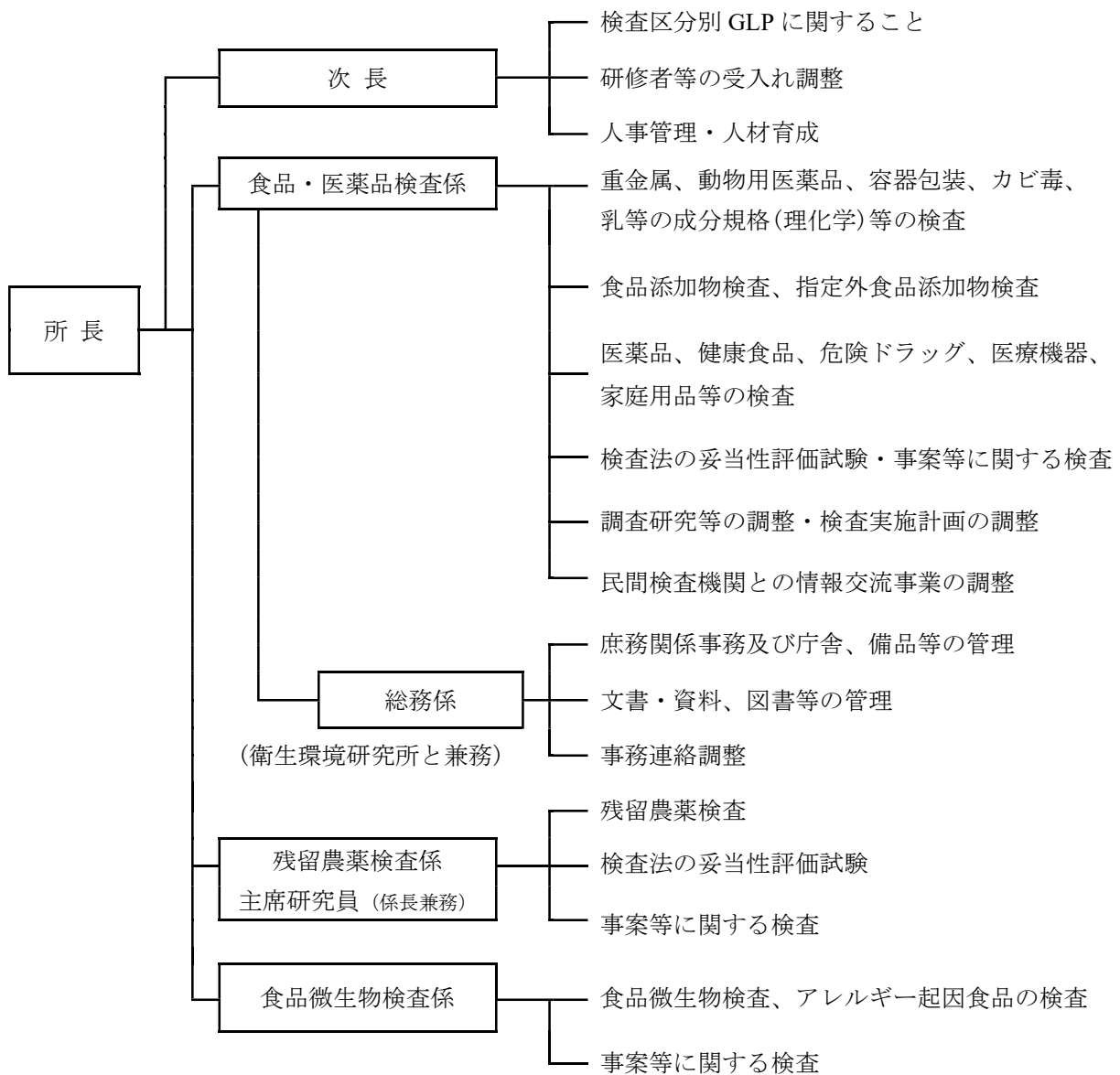
平成 29 年度から令和元年度まで、前橋市から実地研修職員各 1 名の派遣を受け入れた。

組織と職員数の変遷

年月日	組 織 の 改 正	職員数
H15. 4. 1	衛生環境研究所と保健福祉事務所の食品検査部門（理化学検査）を集約し、衛生環境研究所の附置機関として食品安全検査センターを設置	13人
10. 5	開所式を実施、一般公開、食品検査が本格稼働	
H16. 4. 1	組織再編成により専門機関となる。	
8.30	県内民間検査機関の技術支援などを盛り込んだ「ステップアップ事業」を開始	
11.25	公開講演会「精度管理の専門技術研修会」を実施	
	第1回民間検査機関との情報交換会を開催	
H17.11. 7	ポジティブリスト制度に伴う「第1回食品検査技術研修会」開催	
H18. 3.23	クロスチェック事業に関する「第1回民間検査機関との技術情報交換会」を開催	
4. 1	3保健福祉事務所の検査部門（食品微生物検査）を検査センターに集約コミュニケーション事業を開始	17人
8. 1	第1回「夏休み食品科学教室」を開催	
H20. 4. 1	組織改正に伴いグループから係制に改正	
H21. 4. 1	前橋市の中核市移行により定員1名減	16人
H23. 4. 1	高崎市の中核市移行により定員1名減	15人
H25. 4. 1	組織改正に伴い4係から3係に編成定員 1 名減	15人*
R5. 4. 1	組織改正に伴い定員 1 名減	14人*

* 過員配置職員 1 名含む

2 組織と業務内容 (R6.4.1)



3 職種別職員数 (R6.4.1)

	薬剤師	獣医師	農芸化学・ 農業・研究	臨床 検査技師	事務	会計年度 任用職員	計
所 長	1						1
次長・主席研究員		1	1				2
食品・医薬品検査係	5				(兼務 4)	2	7(兼務 4)
残留農薬検査係	1		2			1	4
食品微生物検査係	1			2		1	4
合 計	8	1	3	2	(兼務 4)	4	18(兼務 4)

4 主要備品一覧 (R6.4.1)

No	備 品 名	型 式	購入 年度	用 途
1	DNA増幅装置	TaKaRa PCR Thermal Cycler Dice TP650	H18	遺伝子組換え食品検査、アレルギー検査
2	GPC装置	島津 GPCクリーンアップシステム	H15	残留農薬検査
3	ICP発光分光分析装置	Thermo iCAP7400 Duo	H28	重金属検査
4	ガスクロマトグラフ (FPD)	島津 GC-2010	H17	残留農薬検査
5	ガスクロマトグラフ (FID)	Agilent 7890B	H30	食品添加物検査
6	ガスクロマトグラフ-質量分析装置	Agilent 5973N	H15	残留農薬検査
7	ガスクロマトグラフ-質量分析装置	Agilent 5975	H17	残留農薬検査・危険ドラッグ検査
8	ガスクロマトグラフ-トリプル四重極型質量分析装置	Agilent 7000C	H26	残留農薬検査
9	過流式エバポレーター	Zymark Turbo Vap LV	H8	残留農薬検査
10	過流式エバポレーター	Zymark Turbo Vap LV	H19	残留農薬検査
11	高速液体クロマトグラフ	島津 Nexera XR	R5	食品添加物検査・医薬品等検査
12	高速液体クロマトグラフ	Agilent 1260 Infinity	H24	食品添加物検査・カビ毒検査
13	高速液体クロマトグラフ-質量分析装置	Waters UPLC/Quattro Premier XE	H21	動物用医薬品検査・健康食品検査・食品添加物検査
14	高速液体クロマトグラフ-質量分析装置	サイエックス QTRAP4500	H27	残留農薬検査
15	高速液体クロマトグラフ-質量分析装置	島津 LCMS-8045	R3	動物用医薬品検査・健康食品検査・食品添加物検査
16	水銀分析計	日本インスツルメンツマーキュリー MA2000	H15	重金属（水銀）検査
17	分光光度計	日立 U-3900H	H29	食品添加物検査・後発医薬品検査・家庭用品検査
18	マイクロウェーブ分解システム	マイルストーンETHOS UP	H29	重金属検査
19	マイクロプレートリーダー	テカン サンライズリモート	H19	アレルギー検査
20	溶出試験器	Agilent 708-DS	H28	医薬品検査（溶出試験）
21	マイクロチップ型電気泳動システム	Agilent 2100 Bioanalyzer	H30	アレルギー検査
22	リアルタイムPCRシステム	ロッシュ Light Cycler480	R1	遺伝子組換え食品検査